

コミュニティ・スクール（学校運営協議会のある学校） Q & A

Q1 音羽中学校が指定を受けているコミュニティ・スクールは、他の学校とどこが違うのですか。

学校長を中心に行われている教育活動をバックアップする立場は、他の学校と変わりありません。ただ、音羽地域に相応しい学校づくりを進めるために、生徒・保護者や地域の方々の参画が法令で認められている点（下図参照）が他の学校と大きな違いです。

Q2 学校運営協議会委員には、どのような方が任命されているのですか。

文京区の学校運営協議会規則では、「委員は15人以内とし、保護者、地域住民、学識経験者、学校長等から教育委員会が任命する」と規定されています。音羽中では学識経験者、PTA役員経験者、区の各種委員、町会長等から選ばれ、28年度には10人が任命されています。

Q3 コミュニティ・スクールの指定を受けてから6年間、学校はどの様に変わってきましたか。

学校長の学校経営ビジョンを承認すると共に、先生方、生徒、保護者、地域の方々との意見交換会や学校行事・学校公開などの参観を通し、各種要望を受けとめ学校運営に反映してもらっています。最近では生徒が地域活動に積極的に参加するようになってきました。

Q4 学校運営協議会と学校支援地域本部との関係を教えてください。

学校運営協議会は、各種要望をまとめ、より良い学校づくりに向けて意見を述べる取組みを行っています。学校支援地域本部は、学校や教職員の教育活動への応援要請を受けて、ボランティアなどを募集し、協力を得ながら、具体的に教育活動の手助けを行なっています。

Q5 学校運営協議会と学校関係者評価委員会との関係はどのようになっていますか。

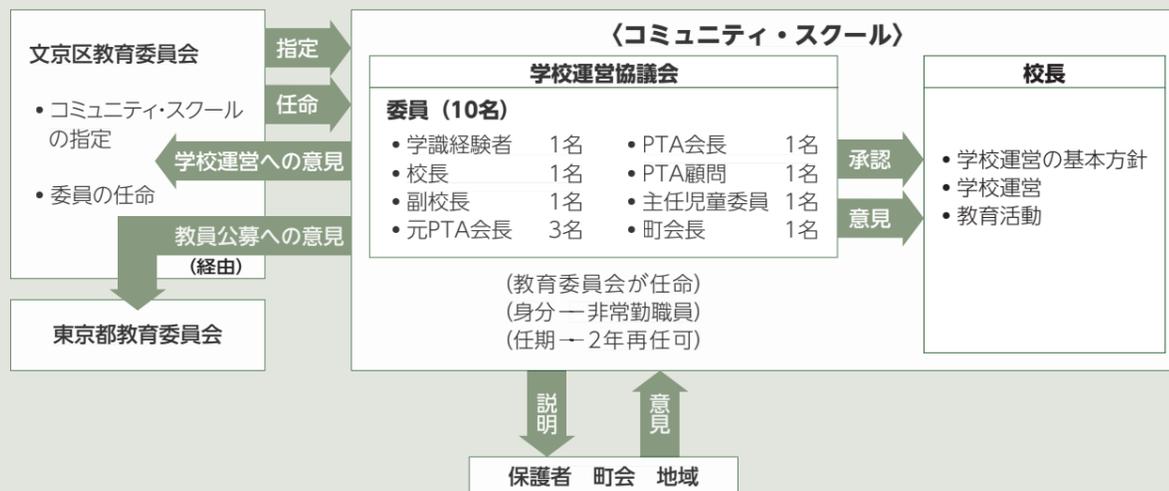
学校運営協議会は、毎月1回の学校運営協議会の場を通して学校の教育活動全体を見つめ意見を述べますが、学校関係者評価委員会は学識経験者や近隣幼・小学校長や町会長等による評価を戴きながら、学校改善の方向性を学校長に提言する委員会です。

Q6 保護者である私達は、どのような協力をしていけばよいでしょうか。

地域の学校を支えるために、保護者をはじめ、地域の住民の協力がほしい。PTAや学校運営協議会、学校支援地域本部等の呼びかけに応えて、各自がお持ちの技能や体験を生かし、できる範囲での協力を頂ければ幸いです。



コミュニティ・スクールのイメージ



……学校運営協議会のある学校 ■ 文京区 初のコミュニティ・スクール(CS) ……

平成28年度

文京区立音羽中学校

学校運営協議会活動報告

文京区立音羽中学校は、平成23年度から文京区初のコミュニティ・スクールの指定を受け、今日まで、多くの関係者からご指導、ご援助を受け、試行錯誤を繰り返しながら、活動を続けてまいりました。

コミュニティ・スクールは、音羽中学校の学校運営や教育活動に保護者や地域の方々の参画を得て、開かれた学校づくりを進め、地域に根ざした学校教育活動の充実を図る仕組みです。

現在、音羽中学校の教育活動を応援する仕組みとして、保護者による「PTA本部」、研修を積んだコーディネーターを中心の学校支援地域本部による「学校サポートシステム」、学校評価を活用して学校改善を図る「学校関係者評価委員会」などがあります（後述）。今後、これらの組織と連携・協力して音羽中学校の教育活動を見つめながら、先生方にとって仕事し易く、生徒達の活動の場があり、保護者や地域から信頼される学校づくりを応援してまいります。

ここに、平成28年度の活動状況を報告いたします。活動の趣旨をご理解いただき、今後の活動に向けて、ご支援、ご援助を頂ければ幸いです。



学校運営協議会は、毎月1回開催されています。ご関心のある方は傍聴ができますので、副校長までお問い合わせください。また、学校支援地域本部が募集するボランティアについても、お気軽にご参加され、ご協力いただければ幸いです。

【第1回】 4月25日(月) 15:00～

- ①学校運営協議会と年間活動計画の確認
- ②学校運営方針、組織体制についての承認
- ③年度当初の学校状況についての報告
- 担当教師報告——音羽中の授業の特色

【第2回】 5月30日(月) 15:00～

- ①校内予算についての報告と承認
- ②運動会、修学旅行の取り組みについて
- 学校支援地域本部との連携協議(第1回)
- 担当教師報告——学年ごとの指導体制

【第3回】 6月27日(月) 15:00～

- ①運動会の参観と評価
- ②教員公募パンフレットと学校紹介誌作成について
- 地域関係者(町会長)との意見交換会
- 担当教師報告——教育課程の進捗状況

【第4回】 7月25日(月) 15:30～

- ①公立中学校合同学校説明会について
- ②1学期の学校状況・夏季休業中の活動
- PTA本部との意見交換会の実施
- 担当教師報告——生活指導の取り組み

【第5回】 8月31日(水) 13:30～

- ①夏休み中の諸活動。総合体育大会の結果
- 学校支援地域本部との連携協議(第2回)
- 全教職員と学校運営協議会・学校支援地域本部との意見交換会

【第6回】 9月29日(木) 15:30～

- ①平成29年度入学生徒対象学校説明会について(近隣小の6年生に対する案内)
- ②地域活動への生徒ボランティアの参加状況
- ③学校関係者評価委員会との連携のあり方

【第7回】 10月24日(月) 12:00～

- ①給食試食会と給食の現状と課題について
- ②学習発表会での生徒の活動状況
- ③学運協の活動状況報告のリーフレット
- 担当教師報告——学校栄養士と給食

【第8回】 11月28日(月) 15:30～

- ①保護者への学校評価アンケートの内容
- ②平成29年度入学希望票の提出状況
- ③各学年の教育活動についての報告
- 生徒会役員との意見交換会の実施

【第9回】 12月22日(木) 16:00～

- ①平成29年度の学校運営協議会のあり方
- ②平成29年度の入学生希望調査票の最終提出
- ③2学期の学校状況報告
- ④3年生の進路指導の取り組み状況

【第10回】 1月30日(木) 16:00～

- ①平成29年度の教育課程編成について
- ②保護者、生徒の学校評価アンケートの検討
- ③来年度学校運営協議会の委員選定と活動計画案について

【第11回】 2月20日(月) 15:30～

- ①平成29年度の学校運営協議会の年間活動日程と活動計画について
- ②年間活動報告と音羽中学校の教育活動を応援する支援組織の紹介について

【第12回】 3月27日(月) 15:30～

- ①28年度の学校状況と学校評価について
- ②学校運営協議会活動のまとめと次年度の活動
- ③3年生の進路状況について
- 学校支援地域本部との連携協議(第3回)

平成28年度 学校運営協議会委員



会長 堀内 一男
(元跡見学園女子大学教授)

長年にわたり教育界に力を注いできた集大成を音羽中のCSに。



副会長 下山 良智
(元PTA会長・民生児童委員)

2代PTA会長として音羽中の草創期を創る。生徒を見る目が温かい。



委員 愛川 睦
(校長)

誰からも愛される笑顔と親しみやすさが最高の強み。



委員 井上 充代
(元PTA会長・学校支援地域本部)

文京区のスポーツ推進委員。音羽中学校支援地域本部チーフとして活躍。



委員 右近 茂子
(主任児童委員)

歯に衣着せぬ物言いが魅力。多くの経験を生かし子ども達を見守る。



委員 梅田 保幸
(副校長)

やさしい雰囲気が生徒に安心感を与える副校長。協議会の事務局長。



委員 塩川 浩司
(PTA会長・学校支援本部)

28年度PTA会長。生徒に語り、呼びかけるスピーチが好評。



委員 宝川 順子
(元PTA副会長・青少年委員)

地域の青少年委員。子どもが大好きで楽しく熱く教育に取り組む。



委員 弘世 京子
(PTA顧問・学校支援地域本部)

27年度PTA会長。遅しく聡明な母。生徒と共に歩む姿勢が持ち味。



委員 諸留 和夫
(東青柳町会長)

協議会のご意見番。今は、町会長として地域を守る重鎮。

音羽中学校を応援する様々な組織

①PTA本部

現役の保護者と学校が、子どもたちの豊かな学校生活維持のために協力したり、会員相互の学習の機会を作り学び合ったりする組織です。28年度の会長は塩川浩司さんです。

②学校支援地域本部：音中サポーターズ

研修を受けたコーディネーターを中心に音羽中生の学校生活がより一層充実するように、支援ボランティアを募集して組織的に実施するための学校サポートシステムです。

本校では、平成25年に設置され、28年度には、1年職業講話講師依頼、2年職場体験先の決定や防災宿泊体験支援、部活動のグランドキーパー等々に取り組み応援しています。現在のチーフは、井上充代さんです。

③学校関係者評価委員会(第三者評価)

音羽中の教育活動が、生徒・保護者や地域の方々から信頼され、適正に行われているか学識経験者、近隣校・園長、町会長などから組織されている第三者評価委員会によって評価され、次年度の学校改善に生かされています。現在の会長は、十文字学園女子大学の池田まさみ先生です。